



- 7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに
- 9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



出身：愛媛県松山市
趣味：ミニチュアグッズ収集
講義：パワーエレクトロニクス、太陽光発電デバイス工学等
専門：半導体工学

ひとこと

新しいものを開発することが、将来の日本の科学(産業)を支えることだと思います。一緒に新しい技術を開発して、新しいものを作ってみませんか？

この研究はどう役立つ？研究から学べることは？

- レアメタルを使用しないことで、省資源の問題を解決することができます。価格も安くなります。
- これからの時代は、電気を貯めることが重要です。災害にも役に立ちます。電気自動車の普及が加速されます。
- 省資源問題、エネルギー問題を解決する知識や技術を身に付けることができます。

身近にあるレアメタルを使用している透明電極を用いた製品



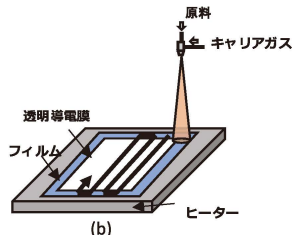
研究内容

新規低コストタッチパネル用透明電極の開発

- ▶ 現在のタッチパネル用透明電極には、レアメタルのインジウムが使用されています。そこで、インジウムに代わる新しい材料、新しい作製手法を用いて開発しています。

新規低コスト全固体二次電池の開発

- 現在の二次電池は、電解液を用いたリチウムイオンが主流です。発火の問題があり、電解質を固体化することが急務です。新しい固体電解質、新しい作製手法を用いて開発しています。



(a) 新規材料 (b) スプレー装置 (c) 新規透明電極膜

全固体二次電池の搭載が期待される装置

